

# 議会かほく

vol.86  
2025.5.1

令和7年度予算の概要	2
審議された議案など	4
議会報告会	7
一般質問（8人）	8
常任委員会レポート	16
議会日程・傍聴案内	20



震災から復旧したかほく市少年野球場で  
第26回星輝旗争奪選抜学童野球大会を開催

(説明は裏表紙)

第86号 発行日/令和7年5月1日

編集/かほく市議会広報特別委員会

ホームページ <https://www.city.kahoku.lg.jp>  
発行/石川県かほく市議会  
住所/石川県かほく市宇野気二81番地

Eメール [sika@city.kahoku.lg.jp](mailto:sika@city.kahoku.lg.jp)  
076(2300)7129 FAX 076(2300)7188

## 『4年間』ありがとうございました！！

私たち議員として、最後の定例会が閉会いたしました。  
振り返れば、今任期のほとんどをコロナ禍と共に過ごし、ようやくコロナ禍から抜け、様々な行事が戻りつつあると感じていたところ、令和5年1月の記録的な寒波による上水道の断水、7月には局地的な豪雨、令和6年1月1日の能登半島地震による液状化など、かほく市においても甚大な被害がありました。  
議会としても、市と共に力を合わせ、感染症対策、被災された皆様の生活を守るべく取り組んできた4年間でありました。

この『議会だより』が皆様の元へ届く頃は、市議会議員選挙が執行され、新しいメンバーで議会運営を進めることとなります。  
今後とも、市民の皆様に寄り添い、よりわかりやすく、「開かれた議会」を目指して、かほく市発展のために邁進してまいります。  
引き続きご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



議長 杉本 成一

### 表紙のお話し

第26回星輝旗争奪選抜学童野球大会が3月29日、30日の2日間開催され、市内5会場で熱戦が繰り広げられた。

気温10℃以下の厳しい寒さの中、うのけ総合公園かほく市少年野球場で、開会式が行われ、出場全25チームを代表して、福井県の三方レイカーズの主将が元気よく選手宣誓を行った。

どのチームも勝利を目指し練習の成果を発揮し結果、優勝は宇ノ気ブルーサンダー、準優勝は、高松ヤンチャーズでした。

大会開催にあたり、ご尽力頂きました関係者の皆様に感謝いたします。

(Y. N.)



### 議会を傍聴しませんか！

議会ではどんなことが議論されているのか、本会議・常任委員会などを傍聴してみませんか。

どうぞ、お気軽にお越しください。  
傍聴の定員は、本会議は30人、各常任委員会・全員協議会は8人です。(受付順)



本会議はケーブルテレビ「かほくチャンネル」で生中継・録画を見ることができます。

広報特別委員会

委員長 中川 康弘  
副委員長 猪村 博靖  
委員 杉本 成一  
丸井 一範  
野田 裕  
池田 義治  
長柄 裕

マチイロ



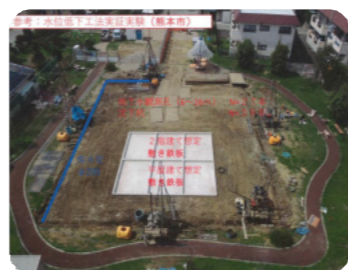
「議会だより」を  
スマホで読む！

※議会だよりは、国会図書館にも送付、蔵書されています。

※印刷コスト 1部 32円(発行部数 13,100部)

能登半島地震からの復旧・復興

- 被災宅地復旧補助 1億9,500万円
- 道路災害復旧事業 1億2,770万円
- 上下水道災害復旧工事 6億7,413万円 など



○宅地液状化防止調査に向けた実証実験 4億4,165万円

魅力ある持続可能なまちの創造

- 若者マイホーム取得奨励金 (助成金限度額を150万円から215万円に拡充) 9,000万円
- 木の家づくり奨励金制度の拡充 200万円
- 空き家等対策補助金 750万円
- 地域農産物ブランド化推進事業の実施 375万円 など



○ふるさと納税寄附金事業 2億円

子育て支援の充実と学びの環境づくり

- 子ども・子育て環境の充実 8億7,114万円
- 部活動の地域クラブ移行 2,226万円
- 要・準要保護児童(生徒)就学援助事業の拡充 (市外就学・夜間中学) 1,754万円
- 小学校体育館への空調設置・LED化工事【補】 6億260万円
- 自主防災組織の活動支援 468万円 など



○学校給食費の完全無償化(影響額) 2億483万円

健康と生きがいの推進

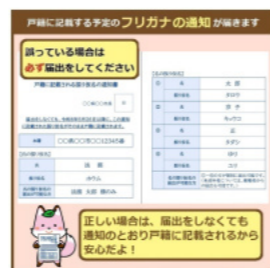
- あらゆる世代の健康づくり事業 554万円
- 带状疱疹ワクチン定期接種化(65歳を対象) 2,636万円
- 子ども医療費の自己負担全額給付 1億2,635万円
- どこシル伝言板の導入(認知症徘徊対策) 20万円 など



○RSウイルスワクチンの接種費用助成 149万円

安全で安心な暮らしの実現

- 石川県総合防災訓練の実施 599万円
- 女性消防団員の活動 43万円
- ケーブルテレビ緊急時L字放送設備更新 2,200万円 など



○戸籍の振り仮名通知【補】 1,121万円

# 令和7年第1回定例会

会期/2月21日~3月13日

令和7年度当初予算を可決 総額319億5,781万円 (前年比3.1%減)  
住んでよかったと思えるまち、住みたくなるまちを目指す

会計名	令和7年度当初予算	伸び率
一般会計	196億800万円	▲1.5%
特別会計	市営バス事業	1,500万円 ▲3.2%
	墓地	950万円 ▲33.6%
	ケーブルテレビ事業	9,400万円 ▲4.5%
	国民健康保険	31億8,600万円 0.5%
	後期高齢者医療	6億1,850万円 4.5%
	介護保険	34億5,600万円 0.5%
	大海財産区	63万円 0.2%
企業会計	水道事業	15億3,406万円 ▲25.4%
	下水道事業	34億3,612万円 ▲7.0%

具体的には  
どんなことを  
するのかな?  
次のページを見てね!



にゃんたろう

●一般会計を家計簿に置き換えてみました。  
(年間500万円支出する家庭に例え算出)

収入	金額	対応する予算
給料	277万円	
うち基本給	274万円	市税、地方交付税
うち諸手当	3万円	地方譲与税
アルバイト収入	6万円	使用料及び手数料 分担金及び負担金
雑収入	19万円	諸収入など
親からの仕送り	140万円	国庫支出金、県支出金 地方消費税交付金など
銀行からの借入れ	24万円	地方債(市債)
貯金の取り崩し	34万円	基金繰入金
収入合計	500万円	
借入金の残高	506万円	市債残高(一般会計分)
貯金の残高	179万円	基金残高

支出	金額	対応する予算
食費	108万円	人件費
生活費(光熱水費・雑費)	177万円	物件費、補助費 維持補修費など
ローンの返済	64万円	公債費
家の増改築	29万円	普通建設事業
子どもへの仕送り	24万円	他会計への繰出金
医療費・介護費	69万円	扶助費
雑支出	0万円	投資及び出資金
定期預金	12万円	積立金
その他の支出	17万円	貸付金など
支出合計	500万円	

単純に比較できない部分もありますので、参考としてみてください。

※【補】は、令和6年度補正予算に前倒しで計上しているため、当初予算には含まれていません。

〔市長提出議案（最終日）〕

議案番号	議案名等	委員会付託先	議決結果
議案第33号	令和6年度かほく市一般会計補正予算（第10号）	予算決算	原案可決 （全会一致）
同意第4号	かほく市教育長の任命につき同意を求めることについて ・山越充教育長の任期満了に伴い、井上勝文氏を任命するもの。	—	適任 （全会一致）
同意第5号	かほく市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて ・長柄悦子委員の辞職に伴い、森晃子氏を任命するもの。		

〔議会提出議案〕

発議番号	議案名等	委員会付託先	議決結果
発議第1号	かほく市議会基本条例の一部を改正する条例について	—	原案可決 （全会一致）
発議第2号	かほく市議会委員会条例の一部を改正する条例について		
発議第3号	かほく市議会会議規則の一部を改正する規則について		
発議第4号	かほく市議会傍聴規則の一部を改正する規則について		

※発議の内容については、次ページに掲載しています。

〔請願〕

請願番号	議案名等	委員会付託先	選挙方法
請願第1号	ガソリン税凍結、消費税減税、インボイス制度廃止を求める意見書の採択を求める請願	総務建設	不採択 （賛成少数）
請願第2号	被災者生活再建支援法等の改正を求める意見書の採択を求める請願		
請願第3号	高額療養費改定の見直しを求める意見書の採択を求める請願	教育福祉	
請願第4号	介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める意見書の採択を求める請願		

議決結果で賛否が分かれた案件

議案番号	議案名等	議員名（議席番号順）													
		長柄裕	池田義治	中川康弘	野田稔彦	大西潤	丸井一範	金子猛	坂井正典	高橋成典	杉本正一	竹内幹雄	杉本成一	寺内照雄	猪村博晴
議案第1号	令和7年度かほく市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第5号	令和7年度かほく市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第23号	かほく市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第25号	かほく市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
請願第1号	ガソリン税凍結、消費税減税、インボイス制度廃止を求める意見書の採択を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	
請願第2号	被災者生活再建支援法等の改正を求める意見書の採択を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	
請願第3号	高額療養費改定の見直しを求める意見書の採択を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	
請願第4号	介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める意見書の採択を求める請願	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	○	○	

※ ○=賛成 ×=反対 欠=欠席 退=退席 杉本成一議員は議長職のため採決には加わりません。

〔市長提出議案〕

議案番号	議案名等	委員会付託先	議決結果
議案第1号	令和7年度かほく市一般会計予算	予算決算	原案可決 （賛成多数）
議案第2号	令和7年度かほく市営バス事業特別会計予算		原案可決 （全会一致）
議案第3号	令和7年度かほく市墓地特別会計予算		原案可決 （賛成多数）
議案第4号	令和7年度かほく市ケーブルテレビ事業特別会計予算		原案可決 （全会一致）
議案第5号	令和7年度かほく市国民健康保険特別会計予算		原案可決 （賛成多数）
議案第6号	令和7年度かほく市後期高齢者医療特別会計予算		原案可決 （全会一致）
議案第7号	令和7年度かほく市介護保険特別会計予算		原案可決 （全会一致）
議案第8号	令和7年度かほく市大海財産区特別会計予算		原案承認 （全会一致）
議案第9号	令和7年度かほく市水道事業会計予算		原案承認 （全会一致）
議案第10号	令和7年度かほく市下水道事業会計予算		原案承認 （全会一致）
議案第11号	専決処分承認を求めることについて （令和6年度かほく市一般会計補正予算（第7号））	総務建設	原案承認 （全会一致）
議案第12号	専決処分承認を求めることについて （令和6年度かほく市一般会計補正予算（第8号））		原案承認 （全会一致）
議案第13号	令和6年度かほく市一般会計補正予算（第9号）		原案可決 （全会一致）
議案第14号	令和6年度かほく市墓地特別会計補正予算（第1号）		原案可決 （全会一致）
議案第15号	令和6年度かほく市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）		原案可決 （全会一致）
議案第16号	令和6年度かほく市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		原案可決 （全会一致）
議案第17号	令和6年度かほく市介護保険特別会計補正予算（第3号）		原案可決 （全会一致）
議案第18号	令和6年度かほく市水道事業会計補正予算（第3号）		原案可決 （全会一致）
議案第19号	令和6年度かほく市下水道事業会計補正予算（第3号）		原案可決 （全会一致）
議案第20号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について		原案可決 （賛成多数）
議案第21号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決 （全会一致）	
議案第22号	かほく市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 （賛成多数）	
議案第23号	かほく市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 （全会一致）	
議案第24号	かほく市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決 （賛成多数）	
議案第25号	かほく市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決 （賛成多数）	
議案第26号	かほく市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	教育福祉	原案可決 （全会一致）
議案第27号	かほく市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について		原案可決 （全会一致）
議案第28号	かほく市子ども家庭センター条例の一部を改正する条例について		原案可決 （全会一致）
議案第29号	かほく市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	総務建設	原案可決 （全会一致）
議案第30号	かほく市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について		原案可決 （全会一致）
議案第31号	事業契約の締結についての一部変更について	—	原案可決 （全会一致）
議案第32号	市道の路線認定について	総務建設	原案可決 （全会一致）
同意第1号	かほく市副市長の選任につき同意を求めることについて ・竹本重久副市長の任期満了に伴い、引き続き再任するもの。	—	適任 （全会一致）
同意第2号	かほく市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて ・青地雅夫委員の任期満了に伴い、勝泉光洋氏を選任するもの。		適任 （全会一致）
同意第3号	かほく市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて ・諸井幸子委員の任期満了に伴い、引き続き再任するもの。		適任 （全会一致）

高橋 成典

国保税の値上げに反対

- ①国民健康保険税の一人あたり年平均1万1700円の値上げ。
- ②市議会議員報酬の月2万5000円引き上げ。
- ③市税等のコールセンターに委託予算220万円の計上。

請願4件に賛成

- ①ガソリン税凍結、消費税減税、インボイス制度廃止を求める請願。
- ②災害救助法、災害対策基本法に基づく災害対応法制の抜本的見直しを求める請願。
- ③高額療養費制度の負担上限額の引き上げに反対の請願。
- ④その後、政府は引上げ凍結
- ④介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める請願

野田 稔彦

すべての議案に賛成

執行部から提出された議案すべてに賛成する。

震災への対応を最優先としながらも、将来にわたって持続的な発展を目指していく、両にらみの取り組みは、新年度当初予算にバランスよく計上されており、高く評価するものである。

市議会議員の報酬の改定については、県内他市の状況や、議員のなり手不足、昨今の社会情勢等を踏まえれば、妥当なものと考えらる。

国民健康保険税の改定では、今後の国保財政の安定化に向け、執行部の確かな判断に賛同するものである。

討論の文章は、本人の原稿を最大限に尊重し掲載しています

議会提出議案（発議）4件を提出し、原案可決

- ①かほく市議会基本条例の一部を改正する条例
 

【改正内容】

(1)「議会及び議員の活動の原則」に「災害時の対応」を追加するとともに、災害発生時等においても情報通信技術の活用を規定するもの。
- ②かほく市議会委員会条例の一部を改正する条例
 

【改正内容】

(1) 大規模災害の発生、感染症のまん延、育児・介護等により委員会を招集しようとする場所に参集することが困難である場合にオンライン委員会の開催を「特例」として可能とするため規定しておくもの。
- ③かほく市議会会議規則の一部を改正する規則
 

【改正内容】

(1) 議会のデジタル化（手続きのオンライン化・オンライン委員会の開催）を可能とするため、共通的な事項を規定するもの。

(2) 字句及び現在の規定では運営上の支障となり得る条文を整理するもの。

(3) 現在の社会情勢等に照らし改正するもの。
- ④かほく市議会傍聴規則の一部を改正する規則
 

【改正内容】

(1) 現在の社会情勢等に照らし改正するもの。

討論

議案・請願に対して討論

文化協会執行役員と意見交換

2月20日

近年、地域における文化活動の維持・発展が課題となる中で、市民の文化活動を支える文化協会の役割が重要性を増しています。

こうした状況を踏まえ、議会は文化協会（新田哲夫会長）の役員8名と議会報告会・意見交換会を開催しました。

主な意見は次のとおりです。

- ・文化施設は文化活動を通して、市民のコミュニケーションの場として重要である。

- ・他市町の文化施設の整備状況を参考に、かほく市においても中長期的な視点で整備や建設を検討してほしい。

- ・既存施設の音響や照明設備の質にばらつきがあり、利用しやすい環境整備が必要。

- ・文化団体の会員減少や高齢化が進み、活動継続のための支援が求められる。
- ・地域イベントでの文化発表の場を増やし、市民の文化活動を活性化させてほしい。
- ・吹奏楽部の地域移行に伴い、設備費や指導者確保の課題がある。

いただいた意見を参考に文化の継承・発展に向けた施策を議会として市に提案し、今後も市民の文化活動を支える取り組みを推進していきます。



文化協会役員との意見交換会

# 一般質問 あなたの声を市政に

各ページの「二次元コード」をスマートフォンなどで読み取ると、一般質問を動画でご覧になれます。

※機種によりご利用いただけない場合があります。

※視聴にかかる通信料等の費用は、ご自身の負担となります。

※動画の保存期間は、概ね1年間です。

ページ	質問事項	質問者
8	中学校部活動の地域移行の課題・問題点は ほか	金子 猛
9	行旅死亡人の対応は ほか	丸井 一範
10	生活道路に関する予算の確保状況は ほか	大西 潤
11	市の防災アプリに消防に関する広報も載せよ ほか	中川 康弘
12	空き家対策の新たな対応は ほか	長柄 裕
13	訪問介護事業所へ市独自の支援を ほか	高橋 成典
14	中学校部活動の移動での電車賃支援は ほか	池田 義治
15	今こそ自治基本条例を制定すべき	猪村 博靖

議会映像へ



かねこ たけし 金子 猛

# 一般質問

**Q** 部活動の地域移行について、今後の課題・問題点は。

**A** 教育長 これまで、地域クラブ活動の担い手となるスポーツ団体等と協議を行い、指導者の確保、休日と平日の指導者が異なることによる懸念、活動場所や移動方法、大会参加に係る事務負担などの課題が出された。将来にわたって継続的かつ安定的な地域クラブ活動を行うためには、指導者の確保が最も重要な課題であると認識している。

**Q** 移行後の地域クラブの指導体制、運営方法をどのように行うのか。

**A** 教育長 部活動と地域クラブ活動との連携のため、指導者

## 質問 1

### 中学校部活動の地域移行の課題・問題点は

#### 指導者の確保が最も重要な課題と認識している

同士で共通理解を図り、生徒の指導に関する情報共有を定期的に行うこととし、令和7年度からは、教育委員会が運営主体となり、保護者から一部、会費の負担を求めることになるが、本的には公的資金により活動し、指導者への謝礼、消耗品の支払いや公式大会への参加など必要な支援を行っていく。



移行に向け活動する部活動

## 質問 2

能登半島地震の教訓を生かした災害対策の強化は

画などを見直す

**Q** 能登半島地震への対応は、市にとっても初めての経験であり、数多くの教訓を得ていると思う。災害対応を通して何が教訓となったのか、また、その教訓を生かしてどのように災害対策の強化を図っていくのか

**A** 市長 今回の能登半島地震では、教訓とすべき様々な課題が明らかになった。

開設した避難所数は最大21か所及び、指定避難所以外の自主避難所が次々に開設されるなど、まさに想定外の事態が発生し、既存の市の地域防災計画は



被災当初の自主避難所（大崎区）

十分に機能したとは言えない結果となった。

今回の教訓を踏まえ国や県の計画の見直し等と整合を図り、本市の実情に合わせて、地域防災計画などを改めて見直すこととし、発生する事態の変化に具体的に対応できるものとして修正し、災害対応力の強化を図りたい。

議会映像へ



まるい かずのり 丸井 一範

# 一般質問

**Q** 行旅死亡人とは、いわゆる行き倒れや自殺、孤独死等により、身元のわからない方、身元の引きとりがない遺体を言う。本市での行旅死亡人の、ここ数年の件数と対応について聞く。

**A** 健康福祉部長 行旅死亡人の取扱件数は、直近5年のうち、令和5年度と6年度に合わせ2件のケースがあり、いずれも不明の死亡人として、市が埋火葬等を行っている。

対応については、火葬後、経緯や状況を官報及び市ホームページに掲載し、身元が判明するよう広く周知しており、それでも身元が判明しなかった場合、その遺骨は一定期間保管した後、斎場が引き取る。

## 質問 1

### 行旅死亡人の対応は

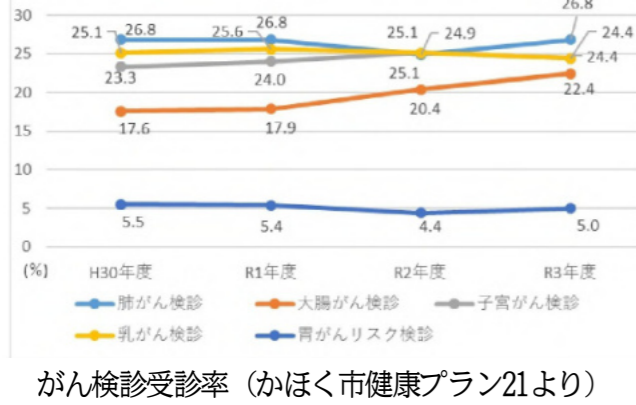
#### 法令に基づき適切に対応している

## 質問 2

がん健診の受診率向上の取り組みは

従来の告知に併せ、SNSも活用していく

**Q** 本市のがん健診の受診率が低い。受診率向上に向けての取り組みについて聞く。



がん検診受診率（かほく市健康プラン21より）

## 質問 3

肺炎球菌ワクチンの接種状況と周知状況は

ワクチン接種は、県内平均を上回っている

**Q** 肺炎球菌ワクチンの接種状況、接種率向上に向けての取り組みについて聞く。

**A** 市長 特定健診とがん検診の同時実施や夜間・休日健診の実施、予約枠の拡大、女性限定の検診日の設定といった受診しやすい環境整備に取り組んでいる。

**A** 健康福祉部長 広報や周知ちらしの配布のほか、かかりつけ医を通じて、肺炎球菌感染症や予防接種の周知に努めており、昨年度の高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種は、対象者3559人のうち43・7%となる1577人が終了しており、県内平均である41・7%を上回っている。

肺炎の主要な原因である肺炎球菌の感染症を予防できるワクチンがあります

65歳の方などを対象に定期接種を実施しています。

肺炎球菌とワクチンについて

- 肺炎は日本の死亡原因の第5位であり、成人の肺炎の約2〜3割は、肺炎球菌という細菌により引き起こされるとの報告があります。
- 肺炎球菌は、このほかにも、血液の中に細菌が回ってしまう敗血症（はいけつしょう）などの重い感染症の原因になることがあります。
- 肺炎球菌による感染症に対して、すべての肺炎などが防げるわけではありませんが、有効性・安全性が確認されているワクチンがあります。

肺炎球菌ワクチン接種チラシ



なかがわ やすひろ  
中 康 弘

Q 近年の消防本部の出動件数は、年々増加の傾向にある。特に救急車の適正な利用について市民に周知することで、緊急性の高い患者の救出につなげることもできる。  
また、応急手当の知識、消火器や住宅火災警報器の設置義務などを市民に知らせることで自助、共助にもつなげられる。  
市の防災アプリに消防に関する広報を掲載できないのか。  
消防本部単独のホームページやSNSによる情報発信の考えはないのか。加えて、全国版救急受診アプリ「Q助」、総務省消防庁の「救急お役立ちポータルサイト」にもリンクできれば良いと考えるがどうか。

質問 1

市の防災アプリに消防に関する広報も載せよ  
防災アプリを有効に活用し広報活動を強化する

A 市長 消防に関する広報の現状は、いいメールかほく、公式ホームページ、広報かほく、ケーブルテレビ、公式ライン、インスタグラムなど様々な媒体を通して行っている。  
防災アプリの拡張は考えていないが、既存の機能を有効に活用し、消防に関する広報活動の強化に努める。

質問 2

市内小中学校の不登校・いじめに対する認識は

A 不登校は、小学校で全国平均と比較し高い傾向。いじめは、認知後の適切な指導が大切である



増える不登校

Q 文部科学省の調査では、全国の小中学校の不登校者数は、11年連続で増加し最多を更新。いじめの認知件数も前年度より増えている。市内小中学校の不登校・いじめの状況は。  
また、不登校・いじめについて教育委員会の対応は。  
A 教育長 令和5年度調査で、不登校は全国平均と比べ、小学生で高い傾向である。  
引き続き、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、

教育相談員を配置し、教育支援センター「すまいる」とも連携し、きめ細やかな対応をしている。  
いじめの認知は、ここ数年は横ばいであるが、認知件数の多い少ないが問題ではなく、いじめ行為が見過されることが認められる。知後の児童生徒への適切な指導、その後の継続的なみとりを組織としてしっかり実施していくことが大切であると考えている。



おおにし じゅん  
大 西 潤

Q 令和7年度の地区要望のうち生活道路に関する予算は、先の内示会で約1億円との説明であったが、このような予算額になった経緯と考え方はどのようなものであったか。  
A 市長 地区要望には、できるだけ応えたいとの思いであるが、一方で市内の建設業者においては、震災に係る公共工事や民間施設の災害復旧工事の発注が大幅に増加し、令和7年度においても、例年規模での工事の請け負いは難しい現状がある。  
このため、震災前の地区要望は2億円の予算規模としていたが、令和7年度は、例年の半分程度の1億400万円を当初予算に計上した。

質問 1

生活道路に関する予算の確保状況は  
1億400万円を当初予算に計上した

質問 2

旧巨峰団地再生に向けた現在の進み具合と令和7年度の取り組みは  
積極的な検討を進める

Q 旧巨峰団地再生に向けた進捗状況と令和7年度の取り組みは。  
A 市長 ニツ屋地区の旧巨峰団地の再生に関し、ぶどう栽培の先進地である長野県の取り組みを参考に、同地区の団地に合わせた担い手の募集方法や支援策等について、協議会で検討を進める。



再生に向けての旧巨峰団地

多様な担い手の確保に向けた準備についても検討を進めていく。

公共下水道への編入等のスケジュールは。  
A 産業建設部長 北部浄化センターは、令和8年度末を目途に廃止し、南部浄化センターに統合する。令和12年度の完了を目指し、現在14施設ある浄化センターを公共下水道事業1施設と農業集落排水事業を3施設に集約できるよう計画的に進める。

質問 3

下水道施設統廃合計画のスケジュールは  
令和12年完了目標

Q 北部浄化センターの廃止時期や施設数の多いみずほ地区の農業集落排水施設の統廃合計画、



廃止予定の北部浄化センター



高橋 成典

質問 1

訪問介護事業所へ市独自の支援を市独自の助成は考えていない

Q ①訪問介護の基本報酬の引き下げの早急な見直しを国に求めよ。②訪問介護事業所へ市独自の助成制度を実施せよ。

A 健康福祉部長 ①介護保険全体の処遇改善を含めた報酬の底上げを、全国市長会などを通じて国へ働きかける。②市独自で助成は考えていない。

質問 3

職員の男女賃金格差を是正せよ 女性は男性の83%

Q ①市職員の男女賃金格差(正規・非正規)を是正せよ。②休暇の取得率の向上を。③市役所内に食堂設置を。

A 総務部長 ①男性職員の給与額の平均を100%とした場合、女性職員給与額の平均は、83.6%であるが、扶養手当を受給している職員の約8割が男性職員であることが要因である。②今後も引き続き有給休暇の取得推進に努める。③食堂は会議室の配置を含めスペースを検討する。

質問 4

車の後付けペダル踏み間違防止装置を近隣市町を参考に判断

Q 津幡町は「後付けペダル踏み間違い防止装置」の助成制度を検討している。市でも検討を。A 地域政策部長 今後必要性が生じた際には、近隣市町の事例も参考に判断する。



(参考) 津幡町役場内の食堂



(参考) 津幡町文化会館シグナス

質問 2

みんなが集える文化ホールの整備計画を検討せよ

現時点で考えていない Q ①文化協会では、市文化ホールの整備を望んでいる。整備する計画はないのか。②現在ある公共施設の音響・照明を拡充せよ。



長柄 裕

質問 1

空き家対策の新たな対応は改修に対する補助金の上限額を引き上げた

震災後の状況変化として、被災された方の居住先とし、所有者と希望者との直接合意により、活用できる空き家がまだまだ潜在的にある。

Q 空き家対策として第2期空き家等対策計画の進捗状況及び震災後の状況変化を踏まえた空き家対策の新たな課題と対応は。A 市長 第2期計画では「予防保全」「活用・流通の促進」「管理不全対策」を基本施策として取り組んでいる。「予防保全」と「管理不全対策」では、各町会区と連携した実態調査や管理が行き届いていない空き家の所有者への指導、空き家除却に対する補助金交付といった取組を実施中である。「活用・流通の促進」では、空き家バンク登録促進奨励金制度の創設で、改修に対する補助金の上限額を従来の30万円から100万円に増額した。

来年度から若者マイホーム取得奨励金での中古物件の奨励金の上限を引き上げ、民間事業者が持つノウハウを活用し、空き家の利活用への機運の醸成につなげていく。



利活用できる空き家

質問 2

消防団詰所に備蓄品を消防団とも協議しながら検討する

Q 消防団の活動は緊急を要し、活動を継続する必要がある。消防団詰所に災害活動用食料・飲料水の備蓄をしてはどうか。A 消防長 現在、消防本部では、緊急消防援助隊が使用することを想定し数日間分の食料等を備蓄しており、消防団の災害活動用として備蓄はしていない。しかしながら、近年の激甚化する災害に対応するため消防団の活動は多様化し、火災出動のみならず、長時間にわたる活動を余儀なくされる事案が多く発生している。消防団が継続的に活動を行う



消防団詰所に備蓄を

際、団員の災害活動用の食料等を備蓄することは重要な課題であると考えている。市民の皆様の安全・安心を守るため、近隣市町の動向を注視しながら、備蓄場所や備蓄量について、消防団とも協議しながら検討する。

議会映像へ



池田 義治

Q 中学校部活動の地域移行で校区を越えて練習に行く場合、スクールバスに乗れず、電車を

A 教育部長 市としては、保護者負担を軽減するため、公費でスクールバスを運用すること

平日は午後6時台までの送迎また、夏休みなどの長期休業時の平日でも練習時間に合わせた送迎を行うことについて、現時点で電賃の助成は考えていない。

# 一般質問

## 質問 1

### 中学校部活動の移動での電車賃支援は

### 電車利用に対する助成は考えていない

#### 質問 2

防災アプリの周知を図れ  
あらゆる機会を使い周知する

市の防災アプリの周知度と

#### 機能向上は

A 市長 防災アプリのダウンロードは2月25日で2千62件であり、周知は、まだ少ない状況である。

住民レポートなどのアプリの便利機能も幅広く紹介し、あらゆる機会を利用して周知する。アプリの主な目的は、市民の皆様へ防災情報を正確かつ確実にお届けすることである。機能向上については、最新技術や先進自治体の事例を参考に、さらなる向上に取り組む。

#### 質問 3

二次元コードにハイパーリンクをつけよう  
実施に向け進める

PDFでできたドキュメント



二次元コードのハイパーリンク



かほく市防災アプリ（住民レポート）

議会映像へ



村 博靖

Q 自治基本条例は、市民をまちづくりの主役に据え、市民参加の仕組みや市民の権利、責任などを定めるところが特徴である。この自治体でも定めているものではなく、自立した自治体を目指そうとしている自治体

が、この条例の制定によりその姿勢を表すものである。

県内初の合併として誕生したかほく市も20周年を迎え、かほく市だけが合併の優等生とも言われている。これも、油野市長を先頭に、行政に協力を惜しまなかつた市民の皆様の協働も見逃せないものがある。

今、機は熟した。今こそ自治基本条例を制定すべきと考えるが、市長の考えを問う。

## 質問 1

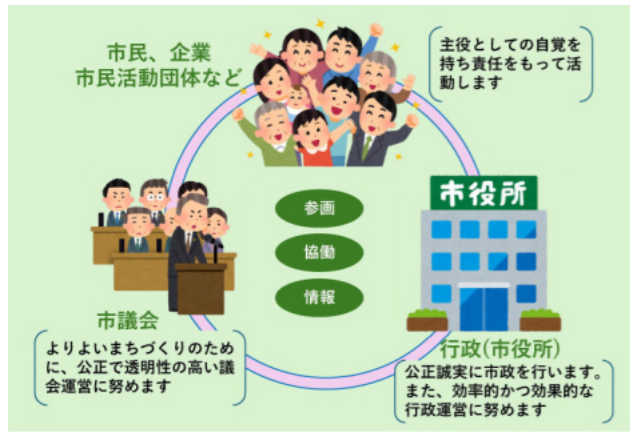
### 今こそ自治基本条例を制定すべき

### 市民の皆様や関係団体、議会とも議論を深める

A 市長 自治基本条例またはまちづくり基本条例は、住民自治に基づく基本理念や自治体運営の基本原則を定め、まちづくりの方向性や市民と行政と議会それぞれの役割と責務などについて明確化したものである。

平成12年に地方分権一括法が施行されてから、自治基本条例を制定する自治体が出てきたものである。  
自治基本条例の基本的な考え方は、市民の皆様とともに取り組むこと、意義があるものであり、そのためには市民の皆様様の機運の高まりが不可欠である。

また、より多くの市民の皆様に参加していただき、幅広く、深く議論を尽くす必要がある。



自治基本条例の基本的な考え方

とから、条例の制定には、長い期間と多くの労力や経費も必要になると考えている。  
自治基本条例を制定することは、市民と行政が共通認識を持つ上で、有効な手段となり得るものと認識している。  
一方で、自治基本条例を制定

すること自体が目的化するのでなく、市民の皆様が主体的にまちづくりに関与できる環境を整えることが重要である。その条例をどのように活用し、どのように市を活性化させていくのかという視点が重要であると

合併してから21年が経過した現在において、自治基本条例を制定することの是非も含め、今後の、自治、まちづくりの在り方について、市民の皆様や関係団体、議会の皆様とともに議論を深めながら、検討を進めてまいりたい。

# 一般質問

議会映像へ



# 総務 建設 常任 委員会

## 職員の育児・介護のための環境整備

### おもな審査内容

◎行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定  
番号利用法の一部改正に伴い、関係する条例に引用している同法律の条項番号を変更するもの。

◎刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定  
刑法等の一部改正に伴い、懲役及び禁錮を廃止し、新たな拘禁刑が創設されることにより、関係する条例に規定している懲役及び禁錮を拘禁刑に改めるもの。

◎職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正  
育児・介護休業法等の一部改正に伴い、育児のための時間外勤務制限の対象範囲の拡大や、仕事と介護の両立支援制度を利用しやすい勤務環境の整備などの改正を行うもの。

◎議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正  
特別職報酬等審議会からの答申を踏まえ、議員報酬の額を5月から月額2万5000円引き上げるもの。

◎一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正  
令和6年の人事院勧告の内容を踏まえ、扶養手当の見直しや、暫定再任用職員への手当支給の拡大など、関係する条例において、改正を行うもの。

◎水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正する条例の一部改正  
建設業法施行令の一部改正に伴い、昨年(2024)の第3回定例会に提出した同条例の一部を改正する条例中、建設業法施行令の条項番号を変更するもの。

◎市道の路線認定  
内口角地内における民間の宅地開発事業において築造した道路を市道に認定するもの。

◎ガソリン税凍結、消費税減税、インボイス制度廃止を求める請願  
委員 長 野田 稔彦  
副委員長 池田 義治  
委員 寺内 照雄  
竹内 幹雄  
丸井 一範  
中川 康弘

◎ガソリン税凍結、消費税減税、インボイス制度廃止を求める請願  
委員 長 野田 稔彦  
副委員長 池田 義治  
委員 寺内 照雄  
竹内 幹雄  
丸井 一範  
中川 康弘

◎ガソリン税凍結、消費税減税、インボイス制度廃止を求める請願  
委員 長 野田 稔彦  
副委員長 池田 義治  
委員 寺内 照雄  
竹内 幹雄  
丸井 一範  
中川 康弘

# 教育 福祉 常任 委員会

## 子育て世代が抱える相談窓口を一本化

### おもな審査内容

◎子ども家庭センター条例の一部改正  
子ども家庭センター内に、こども発達相談支援センターを移設し、子育て世代が抱える不安などに対し、相談や助言、支援に関する窓口を一本化するもの。

◎国民健康保険条例の一部改正  
国民健康保険の財政基盤の安定を図ることを目的とし、県から示された標準税率を参考に、保険税率を改正するもの。

◎国民健康保険条例の一部改正  
国民健康保険の財政基盤の安定を図ることを目的とし、県から示された標準税率を参考に、保険税率を改正するもの。

◎国民健康保険条例の一部改正  
国民健康保険の財政基盤の安定を図ることを目的とし、県から示された標準税率を参考に、保険税率を改正するもの。

◎国民健康保険条例の一部改正  
国民健康保険の財政基盤の安定を図ることを目的とし、県から示された標準税率を参考に、保険税率を改正するもの。

◎国民健康保険条例の一部改正  
国民健康保険の財政基盤の安定を図ることを目的とし、県から示された標準税率を参考に、保険税率を改正するもの。

◎国民健康保険条例の一部改正  
国民健康保険の財政基盤の安定を図ることを目的とし、県から示された標準税率を参考に、保険税率を改正するもの。

引き上げられたことが要因。  
杉本正一委員  
県内の市町と比較し、医療費が高いと聞けが、その要因は、身近に医療機関があり、受診しやすい環境が主な要因。  
そのほか、重症化による医療費増加が目立つ。

◎家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正  
児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、市が認可する家庭的保育事業における保育士及び保育従事者の配置基準を見直すもの。

◎特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正  
国の運営に関する基準の一部

◎特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正  
国の運営に関する基準の一部

◎特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正  
国の運営に関する基準の一部

◎特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正  
国の運営に関する基準の一部

◎特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正  
国の運営に関する基準の一部

◎特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正  
国の運営に関する基準の一部

### 丸井委員

ガソリン税、インボイス制度については、国の動向を注視したいので反対する。

### 寺内委員

被災者生活再建支援法等の改正を求める請願  
被災者に寄り添う対応が不十分であり賛成したい。

### 中川委員

この請願を読むと、具体的にどの点が不十分で改正を求めているのかの記載がなく判断できないので反対する。

### 総務建設常任委員会

- 委員長 野田 稔彦
- 副委員長 池田 義治
- 委員 寺内 照雄
- 委員 竹内 幹雄
- 委員 丸井 一範
- 委員 中川 康弘

### 高橋委員

◎介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める請願  
他の職場から見ても介護従事者の待遇が悪い。  
介護報酬を引き下げたことで、追い打ちをかけている。

### 金子委員

◎介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める請願  
昨年の介護報酬等の改定では、施設の体制を充実するよう、加算される仕組みとなっており、ある程度、事業者の企業努力も必要でないかと考える。

### 教育福祉常任委員会

- 委員長 大西 潤
- 副委員長 長柄 裕
- 委員 猪村 博靖
- 委員 杉本 正一
- 委員 高橋 成典
- 委員 坂井 正毅
- 委員 金子 猛

予算  
決算  
常任  
委員会

議会定例会初日の2月21日に説明を受け、質疑を経て各議案の詳細な審査を分科会で行い、3月11日に両分科会での審査内容の報告を受け、採決を行った。

総務建設分科会

3月7日開催

おもな質疑

竹内委員

ふるさと納税の返礼品の新規開拓の予定は。

総務課長

専門の業者に委託し、市内の事業所、店舗を回り、返礼品の獲得、掘り起こしを行っている。

中川委員

若者マイホーム取得奨励金の中古物件について拡充することだが、制限はあるのか。

総務建設分科会

教育福祉分科会

防災行政無線を高性能スピーカーへ  
年度当初の保育士は確保済み

寺内委員

農林水産課長

森林環境整備促進事業について、今年度は、瀬戸町、余地地区にて実施することであるが、その内容は、人の手が入っていない状況が何十年も続いている箇所の間伐を実施する。間伐後は所要の長さに切つて、現場で積み重ね、捕植等を行わない。

寺内委員

企画振興課長  
中古住宅について、築何年以上といった制限はない。  
池田委員  
防災行政無線の整備内容は。防災環境対策課長  
令和7年度に実施設計費を計上し、必要なスピーカーの数を調査し、基本的には現在の位置に高性能スピーカーの設置を計画している。



高性能スピーカーへの更新

総務建設分科会 審査案件

内容	令和7年度一般会計予算 ※予算の内容は2・3ページを参照
内容	令和7年度特別会計予算 (市営バス・墓地・ケーブルテレビ・大海財産区・水道・下水道)
内容	専決処分 令和6年度一般会計補正予算(第8号) ・2月4日からの除雪対応に関する経費
内容	令和6年度一般会計補正予算(第9号)
内容	令和6年度特別会計補正予算(墓地・水道・下水道) ・ほ場整備事業(金津地区、森地区、山田地区など) ・戸籍振り仮名通知(システム改修など) ・商工業振興助成事業補助金 ほか事業実績に伴う精算 など
内容	令和6年度特別会計補正予算(墓地・水道・下水道) ・事業実績に伴う精算

教育福祉分科会

3月6日開催

おもな質疑

高橋委員

保育士確保の状況は。

子ども家庭課長

賃金を含めた勤務状況の改善や、随時募集を行いながら希望の勤務日数や時間など多様な働き方に柔軟に対応することで、年度当初の人員は確保済みである。

猪村委員

学童保育の入園希望を断つていることはないのか。

子ども家庭課長

学童保育については、入園希望を断っていない。

利用を希望していても曜日によって塾へ行ったり、スポーツ教室へ行ったりしており、実際の利用率は80%から90%という状況である。

長柄委員

令和7年度からRSウイルスワクチン予防接種の助成が始まるが、その安全性は。健康福祉課長  
RSウイルスワクチン予防接種は、肺炎に罹るリスクを減らす効果が期待でき、国の実証結果によると問題ないと言われている。

高橋委員

小中学校とも給食費の無償化が始まるが、物価高騰による学校給食賄材料費への影響は。学校教育課長  
消費者物価指数の食品項目を参考にして試算し、一食当たり10円増やしている。

長柄委員

高松グラウンドゴルフ場ぶどう棚改修の実施設計費であるが、その内容は。スポーツ文化課長  
棚のぶどうの木に害虫が付き、周辺のぶどう畑に影響が出ると



グラウンドゴルフ場のぶどう棚

め、ぶどうの木は伐採する。グラウンドゴルフ協会から日差しを避けられる休憩場所となるような整備をお願いしたいとの意見をいただいている。

予算決算常任委員会

委員長 金子 猛  
副委員長 中川 康弘  
委員 議長を除く11名

教育福祉分科会 審査案件

内容	令和7年度一般会計予算 ※予算の内容は2・3ページを参照
内容	令和7年度特別会計予算 (国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険)
内容	専決処分 令和6年度一般会計補正予算(第7号) 専決処分 令和6年度一般会計補正予算(第8号) ・低所得世帯物価高騰対策支援給付金 ・子育て世帯物価高騰対策支援給付金
内容	令和6年度一般会計補正予算(第9号)
内容	令和6年度特別会計補正予算 (国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険) ・小学校体育館空調とLED改修に要する経費 ・河北台中学校校舎空調更新 ほか事業実績に伴う精算
内容	令和6年度特別会計補正予算 (国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険) ・事業実績に伴う精算